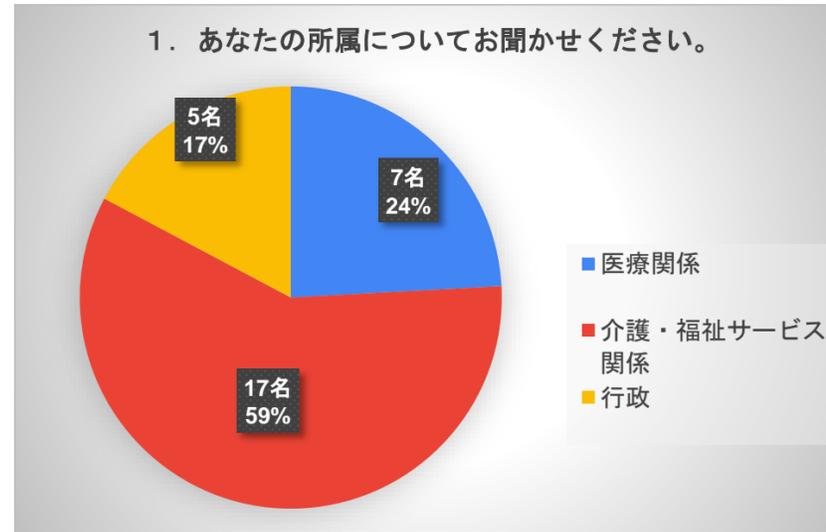


R04.08.25_新型コロナウイルス感染症対策研修会 参加者アンケート

1. あなたの所属についてお聞かせください。

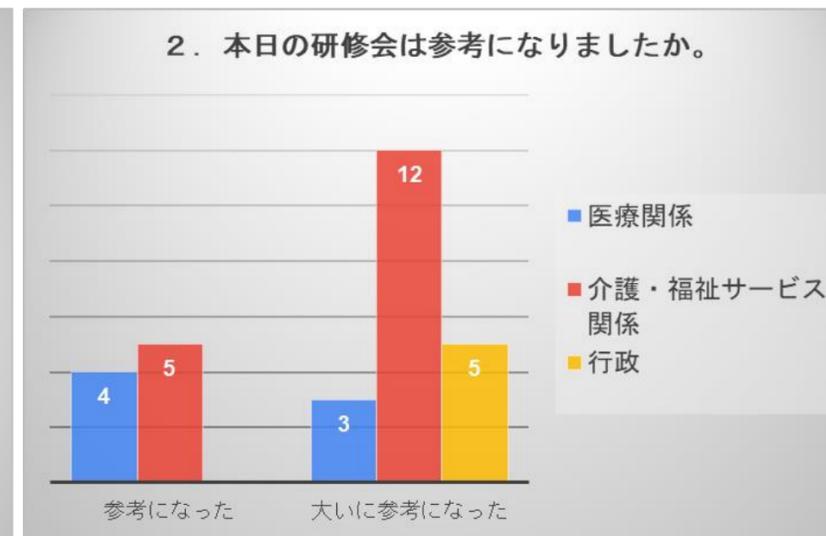
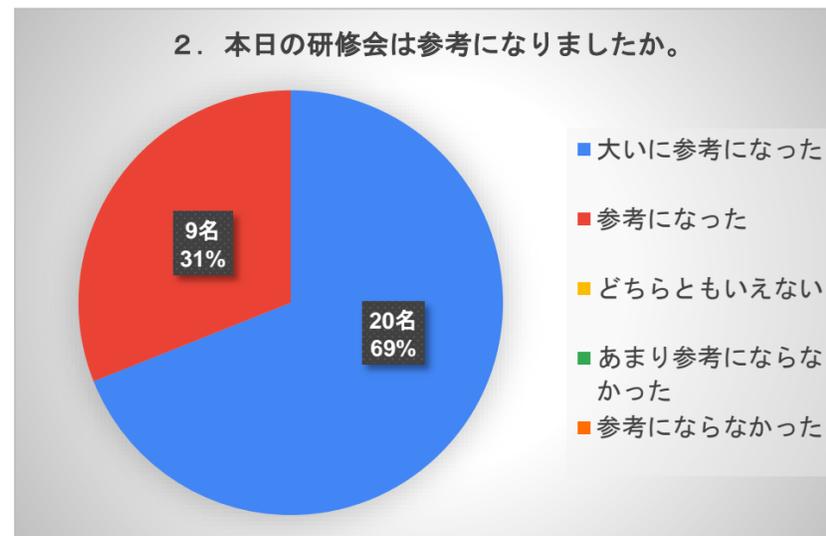
医療関係	7名
介護・福祉サービス関係	17名
行政	5名



研修会参加者数 78名
アンケート回答者数 29名 回収率 37.2%

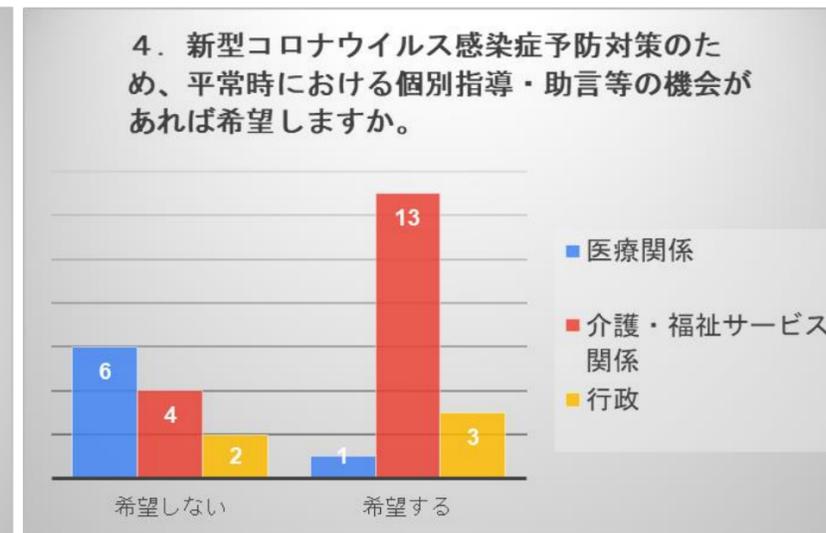
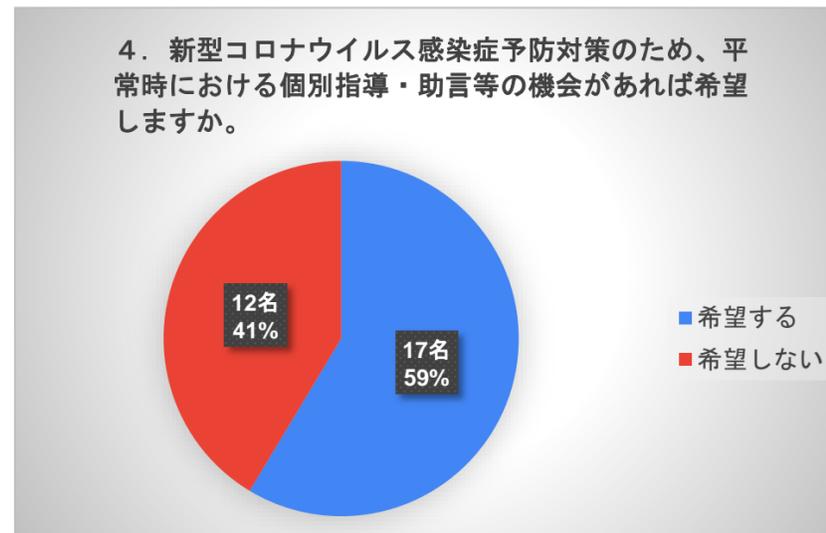
2. 本日の研修会は参考になりましたか。

大いに参考になった	20名
参考になった	9名
どちらともいえない	0名
あまり参考にならなかった	0名
参考にならなかった	0名



4. 新型コロナウイルス感染症予防対策のため、平常時における個別指導・助言等の機会があれば希望しますか。

希望する	17名
希望しない	12名



3. あなたが所属する施設等で新たに取組むために参考となったこと、取組もうと思ったことがありましたら記入してください。

所属	①保健所との連携	②濃厚接触者への対応	③職員の確保	④PPE・消毒液などの確保	⑤情報共有	⑥業務内容の調整	⑦過重労働・メンタルヘルス対応	⑧情報発信	⑨その他	
医療関係	施設内の感染などが起きた場合は初動が重要なので早めに保健所などにアドバイスもらい、感染をこれ以上上げないように心掛ける。	5~7日間の自宅待機	抗原抗体検査キットを使用し、感染確認を行い、陰性確認を行ったうえで業務に携わってもらう	感染が起きた時に備えて数日分は確保しておく	正しく恐れるということがメディアなどでも言われていますが、既知の情報や対応、新しい知見も併せて正しい情報を共有する方法の検討が必要と感じました	必要最低限の業務を行い、極力感染リスクを減らしていく	感染状況に応じて勤務調節を行っていく	感染者・濃厚接触者が当院から出た場合は情報発信するが保健所を通じての連絡が妥当と感じている。	事前に全職員に抗原検査キットを配布し、症状があった時などにすぐに対応できるようにする。	
	感染発覚後、早急な連絡と、感染対策方法についての相談	現状では陰性が確認できるまで診療を休んでもらう	陽性者の職場復帰の時期については、症状や勤務環境等から柔軟に検討することが必要と感じた。	平時からの感染対策物品の準備	情報ツールを使用し、逐一最新情報を配信していく	感染者や濃厚接触者が発覚した場合は休診という対応が一番効果的と思われる	休診が妥当と思われる		火災や地震などの災害による演習は行われていますが、実際に職員や利用者等に感染が発生した場合の演習ができているかで初動が変わってくると思います。まだ発生していない事業所は特にそうした準備が必要と思いました。	
	特になし。むしろ濃厚接触者や感染者が判明して当院に通院歴があった場合は連絡が欲しい。	従来通り	職員確保をして診療体制が維持できるとは限らないので休診が一番効果的である	初期段階で消毒液等の不足で苦労したので現在は倍の量を常にストックしている	PPE着脱の研修等の実施を検討する。	従来通り	従来通り	未定	従来通り	
	従来通り		従来通り	従来通り	従来通り					
介護・福祉サービス関係	平時の時にでも情報のやりとりを行っていく。	国から示されている待機日数に縛られない。	協力体制の再確認が必要。	現状以上の確保と業者との連絡調整を平時におこなっておく。	情報不足のため、近隣事業所と横の連絡を持てるようにする。	感染対策の再確認を行う。	36協定の特別条項で時間外労働の整備、労災対応が必要な場合があるということを知りました	当施設でも5月にクラスターを経験しましたが揺籃会様の御指導御鞭撻により迅速な対応が図れ、それが早い収束に繋がったと実感しております。	揺籃会の別施設のため、清祥園やあかとき学園の状況に関して前に聞いた事があった	
	保健所の情報から、タイムリーな対応方法の取り組み状況を聞きたいへん参考になった	当施設は5日間は自宅で健康観察期間とし、6日目、7日目も出勤前に抗原検査を行う様、決めたい	施設でコロナ感染者が発生した場合は、今の職員では厳しくなると思います。	PPEの着脱方法について再度確認を行い、平時から正確に着脱できるよう気をつけたい。物品が不足しないよう確保したいと感じました	日頃から健康管理や感染時の対応等について話をしておく	クラスター発生時の業務内容について見直しが必要。	子育て世代(3代から4代)の女性職員に対してのフォローが課題である。感染症対応中に離職する事も考えられ、その後の職員補充が困難と考えられる為。	クラスターが発生した場合には職員確保、運営、経済的にも想像を超える事態となりますが、それを最小限に留める事が出来るのも、近隣施設との情報共有と実感したところでありませぬ。この度の研修会に参加された施設などネットワークが充実し、困っている事、物など気軽に相談できるネットワークが構築されればと思います。		
	陽性者が出たら、拡大させないため、速やかに対応の相談をしたいとおもいました。	初動で感染者を早く見つけるために検査が必要だと感じました	実際にどの様なところから応援職員を呼んでいるのが参考になった	具体的なイメージが付き参考になった。確保は重要と感じた	関連事業所、法人と情報を共有しています。					
	適宜、予防対策やコロナウイルス感染症発生時の対応等、相談・アドバイスを頂く。	5日間勤務休み、6日目高原検査実施は、継続します。	関連施設からの応援協力にも限界がある。今後の課題として残った。	抗原検査キット4回分準備していますが、もう少し増やそうと思います。	ホワイトボードなどを利用しての情報共有方法が参考になりました					
		濃厚接触者に対する入浴介助等の方法など参考になりました		想像以上の必要数が実際には必要なのがわかり改めて在庫の確認が必要だと感じました	全職員が、感染症予防対応並びに発生時の対応について、情報共有し対処する事について理解出来ました。					
		管内の状況等参考になった		陽性は出ると思って、相当な数の準備が必要と思った。					運営法人としての考えもあり、情報発信は慎重にすべきであると考えます。	

所属	①保健所との連携	②濃厚接触者への対応	③職員の確保	④PPE・消毒液などの確保	⑤情報共有	⑥業務内容の調整	⑦過重労働・メンタルヘルス対応	⑧情報発信	⑨その他
		濃厚接触者の可能性があれば、速やかに職場に報告しようと思います。		物資の確保が必要とありましたが、確保も難しい状況もありますので、圏域での物資の借用など柔軟に対応できればと思いました。					
		検査キットの備蓄も大事だと思った		PPE着脱訓練を複数回定期的に行う必要性がある。ガウン等多めに在庫を確保する必要性について理解ができた。					
		保健所の話にから在宅と施設では考え方が待機日数が違う事があること							
		抗原検査キットを用いて感染有無確認。利用者の濃厚接触者は個室対応。職員で濃厚接触者は、自宅療養とし、無理に出勤させない。							
行政	保健所には発生の詳細、職員勤務状況等まとめた上で早急に連絡したい。	必要時に抗原検査キットを使用	行政としての役割の明確化	備蓄で確保	関係機関との随時情報共有		ここは非常に重要だと思っていますが、どのように取り組むべきか悩みどころです。	町内施設等に随時情報提供	「自分たちは罹らない」ではないことを改めて自覚し、休憩時間の対応等（黙食等）再度見直しします。
	平時の備えについての情報共有	待機期間が短くなったとって感染力が弱った訳ではないので、そのことを踏まえて対応したい。		平常時からの備え	ホワイトボードを使って現状を職員に周知すること				抗原検査キットの確保
		待機解除後も安心して出勤前に抗原検査をすること。		町全体での必要量の検討	町全体での共有の仕組みづくり				

回答は上に詰めるなどして加工していますので、①～⑨の横列回答が同じ回答者とは限りません。

5. 新型コロナウイルス感染症の予防対策について、研修会では確認できなかったこと、新たに知りたいことがありましたら、記入してください。

医療関係	現在のまん延下での消毒方法や消毒薬の選択について変わったこと、変化したことがあれば知りたい。
------	--



令和4年度 新型コロナウイルス感染症 対策研修会 アンケート

研修会、お疲れさまでした。本日の研修会についてアンケートの記入をお願いいたします。

 kitasora14.renkei@gmail.com (共有なし)
[アカウントを切り替える](#)



*必須

1. あなたの所属についてお聞かせください。*

- 医療関係
- 介護・福祉サービス関係
- その他: _____

2. 本日の研修会は参考になりましたか。*

- 大いに参考になった
- 参考になった
- どちらともいえない
- あまり参考にならなかった
- 参考にならなかった

次へ

1/2 ページ

フォームをクリア

各種取り組みについて

3. あなたが所属する施設等で新たに取り組むために参考となったこと、取り組もうと思ったことがありましたら記入してください。

①保健所との連携

回答を入力

②濃厚接触者への対応

回答を入力

③職員の確保

回答を入力

④PPE・消毒液などの確保

回答を入力

⑤情報共有

回答を入力

⑥業務内容の調整

回答を入力

⑦過重労働・メンタルヘルス対応

回答を入力

⑧情報発信

回答を入力

⑨その他

回答を入力

4. 新型コロナウイルス感染症予防対策のため、平常時における個別指導・助言^{*}等の機会があれば希望しますか。

- 希望する
- 希望しない

5. 新型コロナウイルス感染症の予防対策について、研修会では確認できなかったこと、新たに知りたいことがありましたら、記入してください。

回答を入力

ご協力ありがとうございました。
※送信ボタンを押して回答を確定してください。

【北空知地域医療介護確保推進協議会】



戻る

送信

2/2 ページ

フォームをクリア

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#) - [利用規約](#) - [プライバシーポリシー](#)